

A 2015 10月4日 にせもの？それともほんもの？

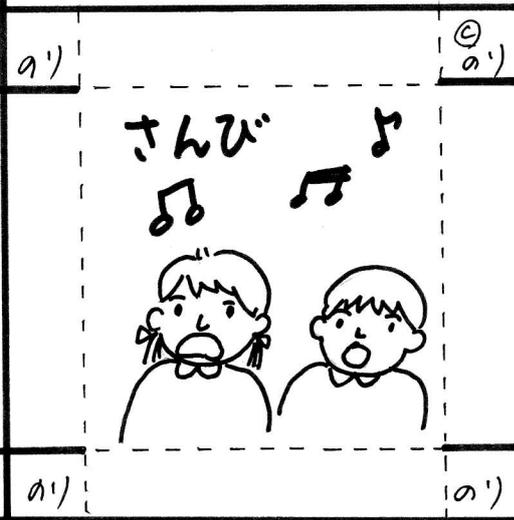
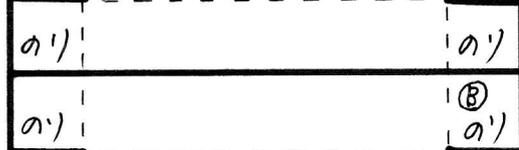
たといたくさんのものをもっている、ひとのいのちは、もちものにはよらないのである。ルカ12・15



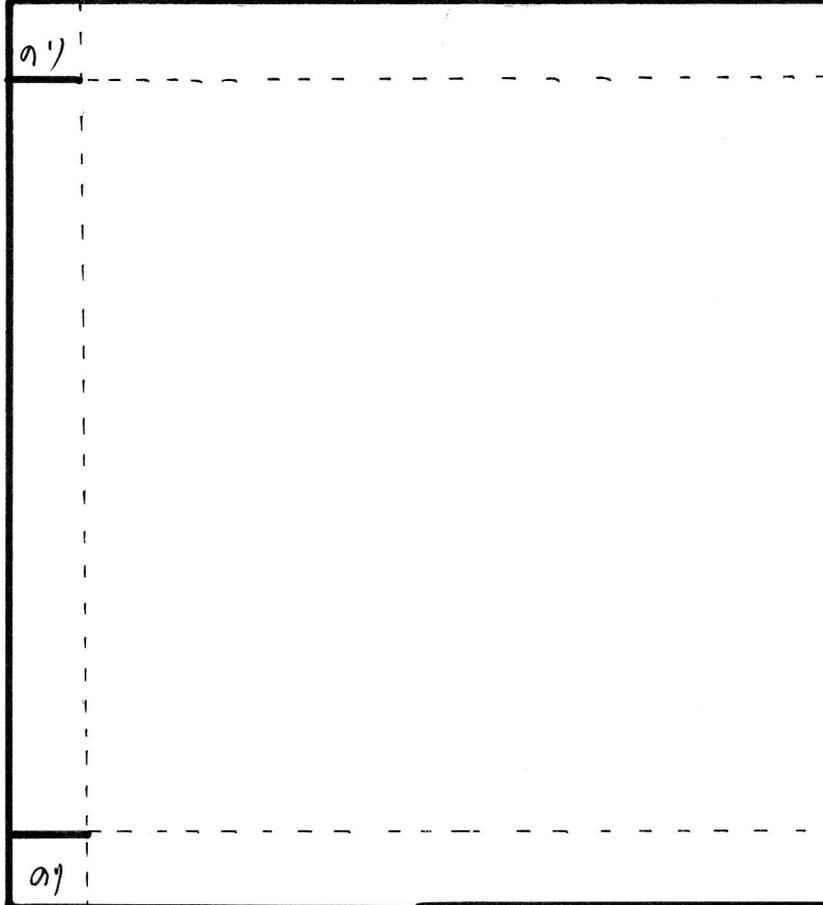
① (A) (B) (C) (D) (E)を太線で切り取る。色をぬってよい。
② ... をみずりして、太い線に切り込みを入れ、のりがけする。



③ (E)は入れ物になり、
(A)~(D)で神様が喜ばれるものをパズルのように(E)の箱に絵が
見えるように入れる。



●7-7について
神様が喜ばれることを
覚えよ。イエスの絵は
知っていることを覚えるためよ。



A 2015 10月11日 しごへのそなえ

かれらにはモーセとよげんしゃとがある。それにきくがよからう。
ルカ16・29

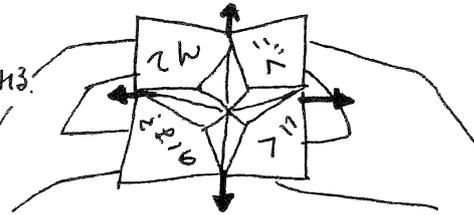
—— 切り取り線

---- 山折り線

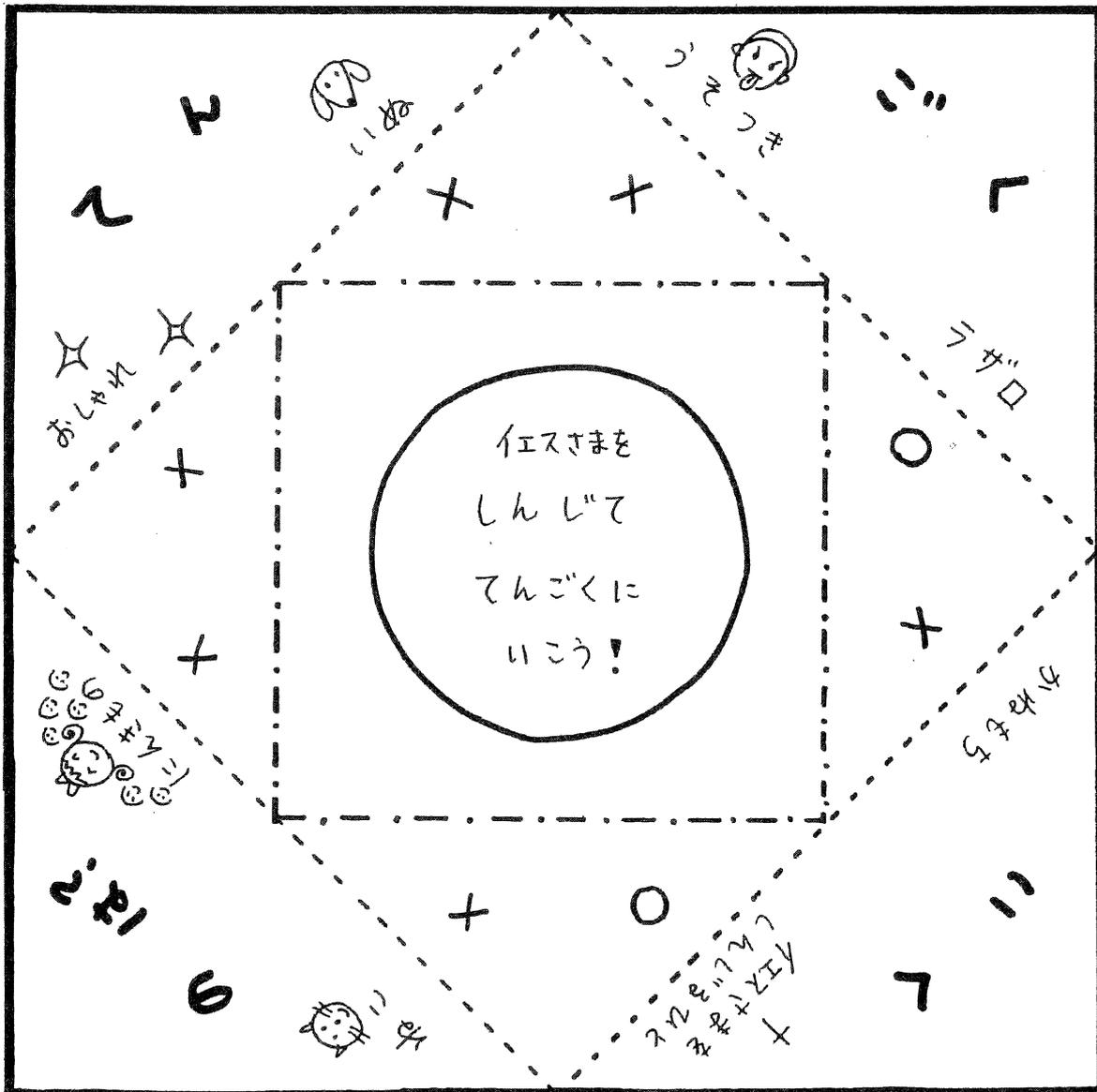
-.-.- 谷折り線

- ① Aに色をぬり切り取る。
- ② Aでパクパクをつくる。
 - 1) Aの山折り線を折る。
 - 2) 裏かえして谷折り線を折る。
 - 3) もう一度裏かえすと  田になる。
 - 4) 田の線にシボ、折り目をつける。
 - 5) 田の部分を開いて、袋になっている部分に指を入れる。
 - 6) 右手の親指とひし指、左手の親指とひし指を入れて、指を離したりくっつけたりしてパクパクさせる。

◆ 2人組になり、1人が「天国に行くのはどれ?」
と言って、パクパクを動かす。言葉が柔くなった時に
開いている口の中に書いてあるものの中から1つを
選ぶ。選んだらパクパクを開いて選んだ
ところをめくり、選んだものが天国に行けるか
どうかをO×で見る。



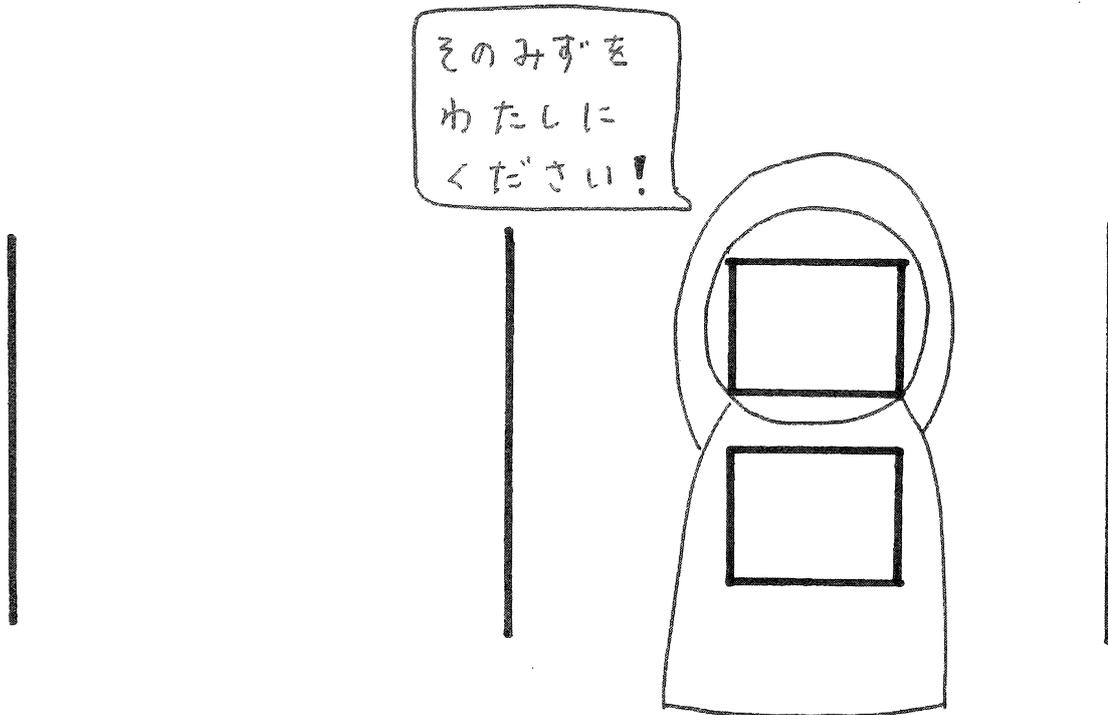
A



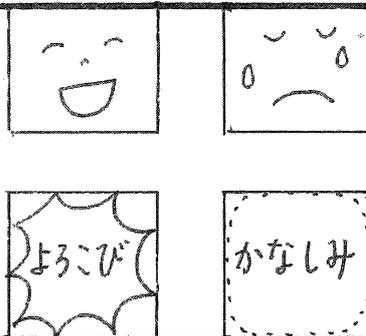
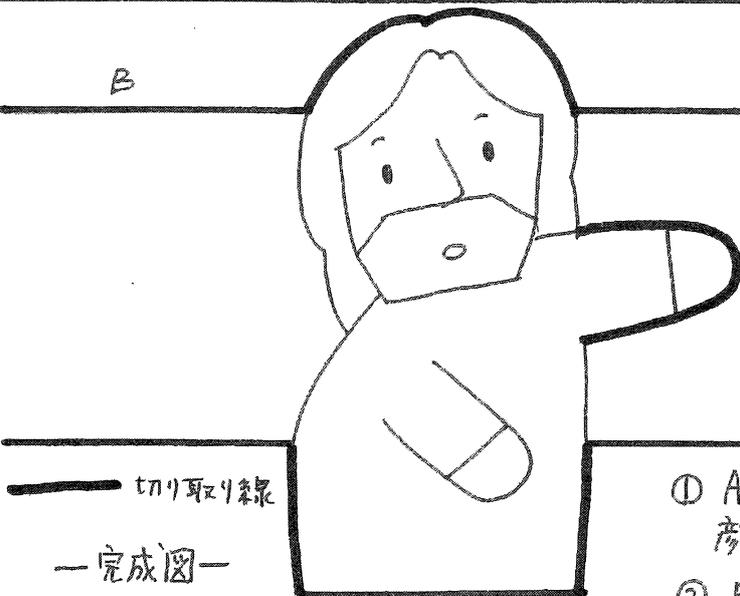
A 2015 10月18日 サマリヤのおんな

わたしがあたえるみずをのむものは、いつまでも、かわくことがない。
ヨハネ4・14

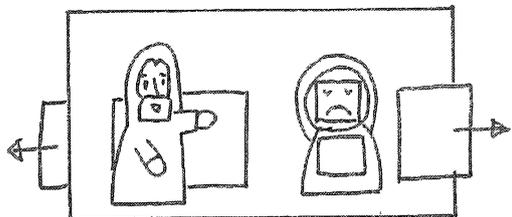
A



B



- ① A に色をぬり、切り取り。3か所に切り込みを入れる。顔と胸の部分を切り抜く。
- ② B に色をぬり、切り取り。イエス様の左手の部分に切り込みを入れる。
- ③ B を図のように A の切り込みに差し入れ、右に動かす。イエス様が喜びを与えてくださったことを覚える。



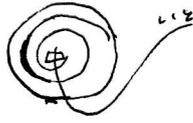
■ イエス様を信じる時、イエス様が本当の喜びを与えてくださることを覚えましょう。

A 2015 10月25日 イエスさまにしたがおう

そこでかれらはふねをりくにひきあげ、いっさいをすててイエスにしたがった。

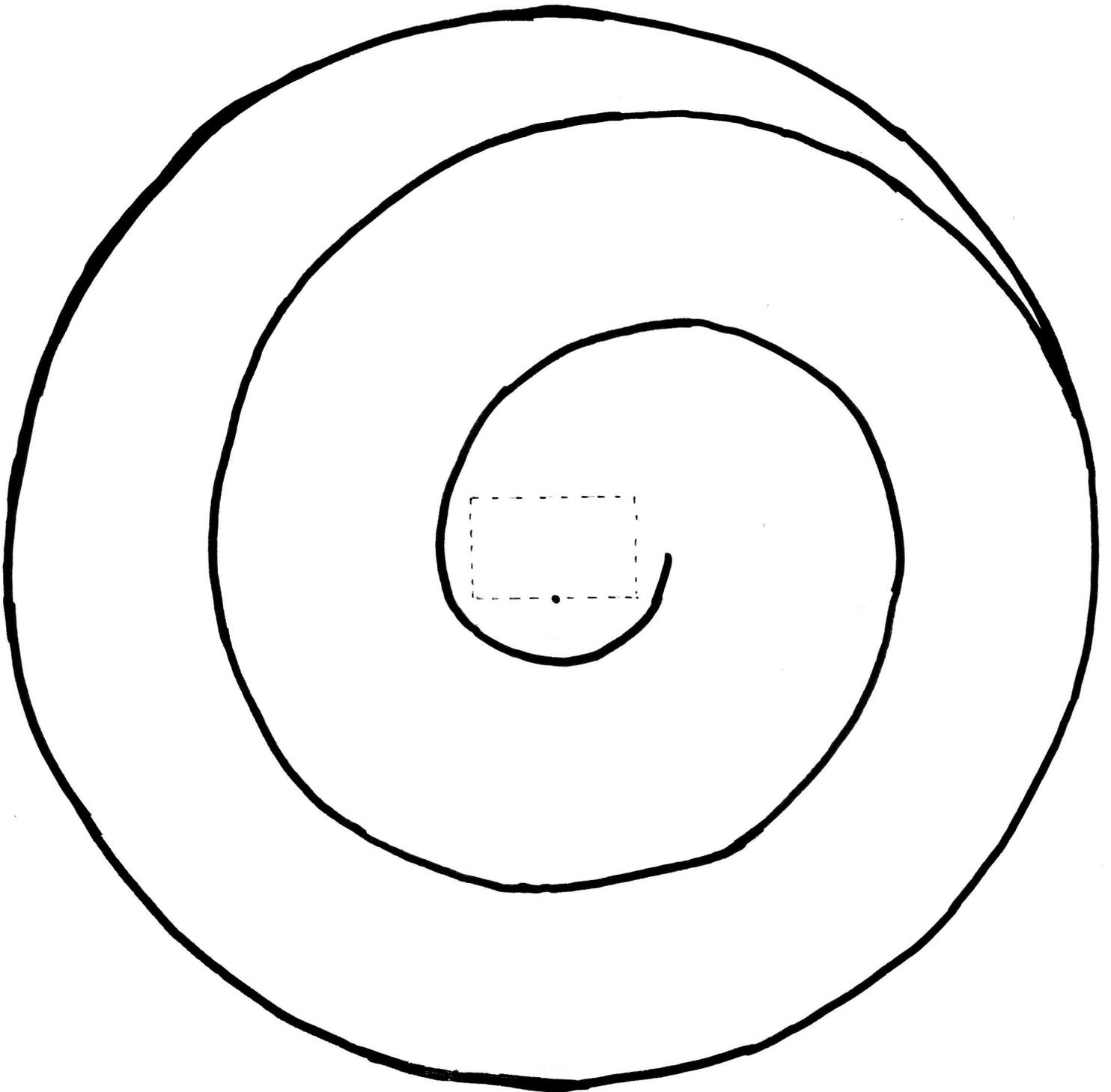
ルカ5・11

- ① 太線に沿って切り取り。その前に自分の顔や絵をうずまきの中にかく。色を塗る。
- ② 絵ができたら太線に沿って切る。
- ③ 図のようにテープで糸をとめる。
- ④ 糸のほしを持って走りまわろう。
くるくるまわるほかで可。



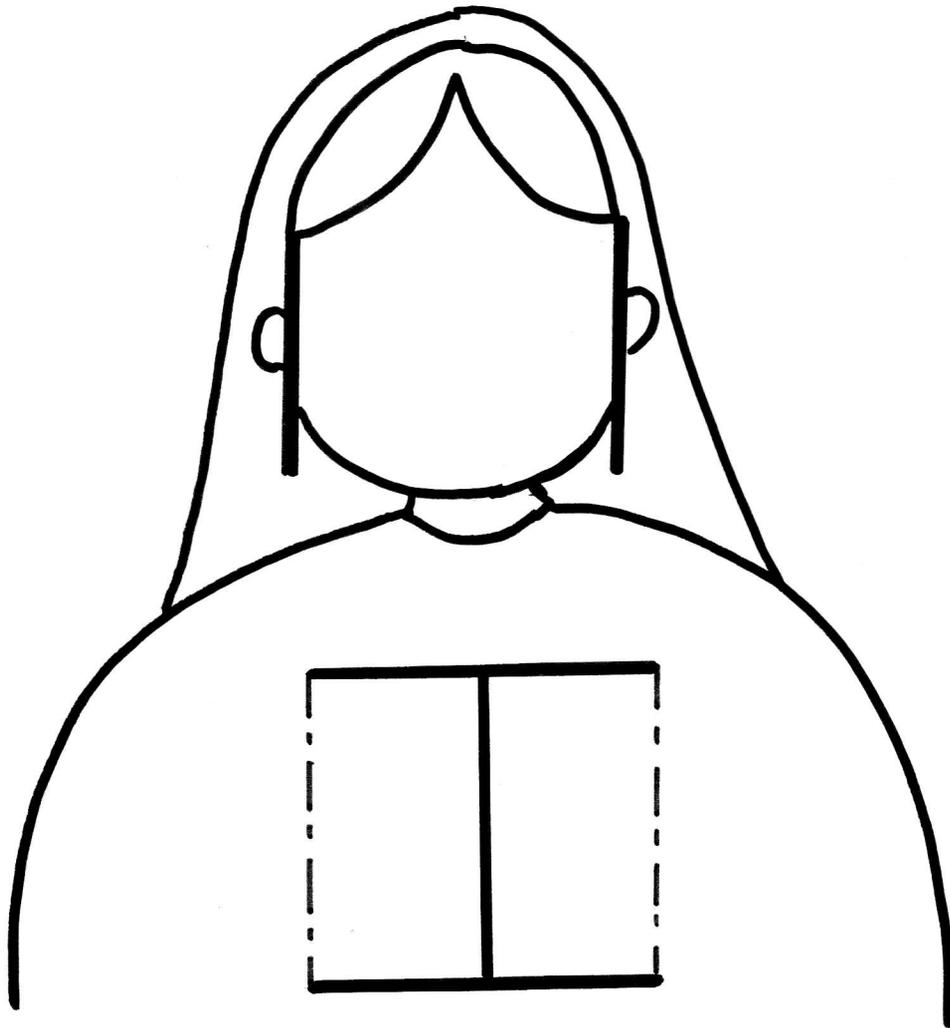
●ワークについて

糸を引くはめるのはイエス様。
私達は走りまわらねばならないことを
覚えよう。



A 2015 11月1日 つみゆるされたものとして

このおんなはおおくあいしたから、そのおおくのつみはゆるされているのである。 ルカ7・47



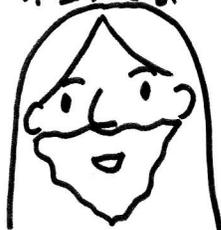
①



②

イエスさま

わたしのつみ



①の リ		の リ
②の リ		の リ

① 絵に色を塗る。本体の太線にかッターナイフで切り込みを入れる。---線は谷折、戸ひらのように開きまわす。わたしのつみの下に自分の罪を1つ書く。
 ② ①、②、③、④を太線に切り取る。①と②は戸ひらの裏に見える。 [] ←裏の
 ③ ①、②、③に④を通す。顔の部分には④を通す。イエス様が戸の所にいられた時は笑顔、罪の時は泣き顔になる。●私の罪はイエス様を信じることで赦されまわす。イエス様を覚悟生活(まわす)。

A

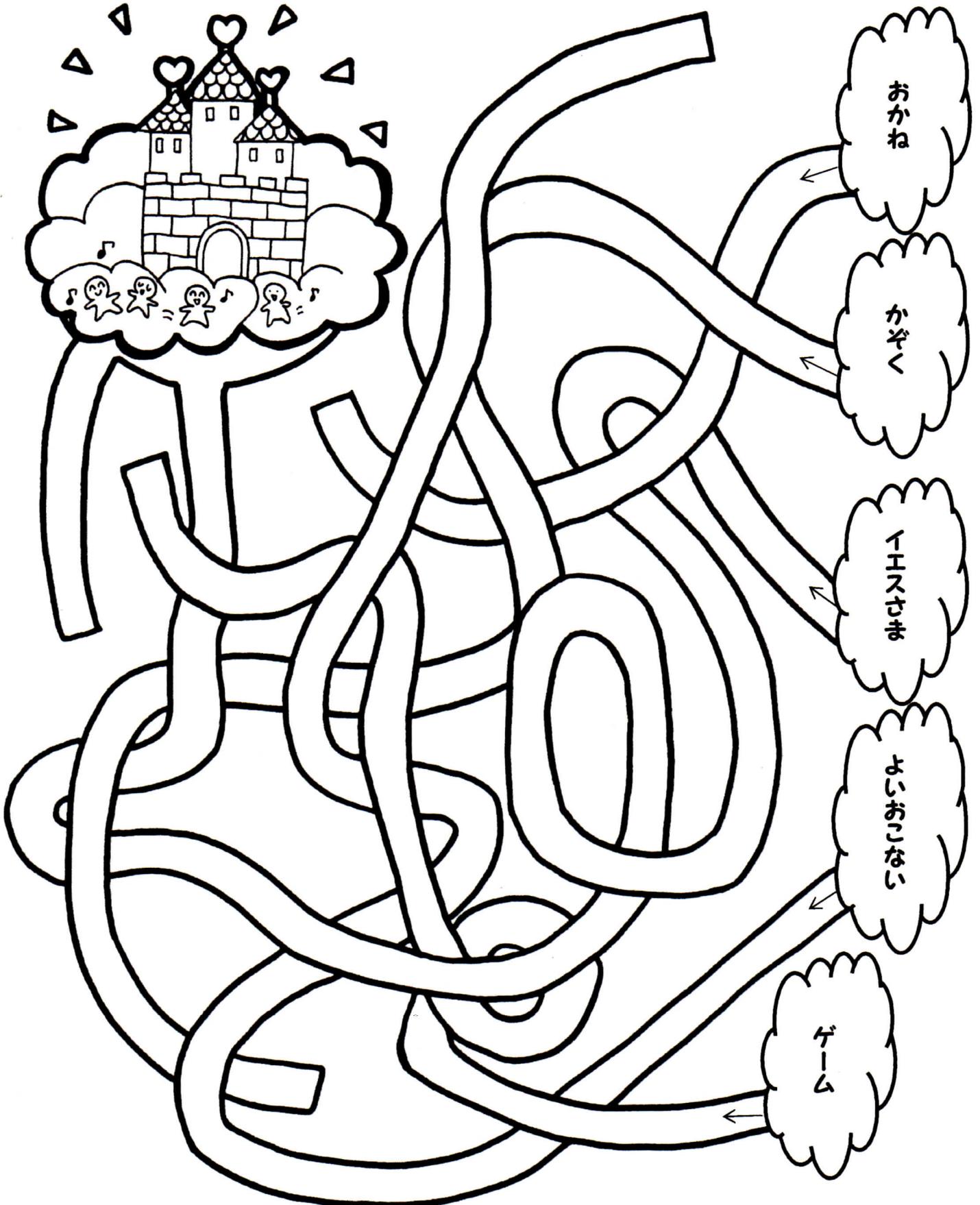
2015年11月8日 とめるせいねんの かなしみ

ひとにはそれはできないが、かみにはなんでもできないことはない。

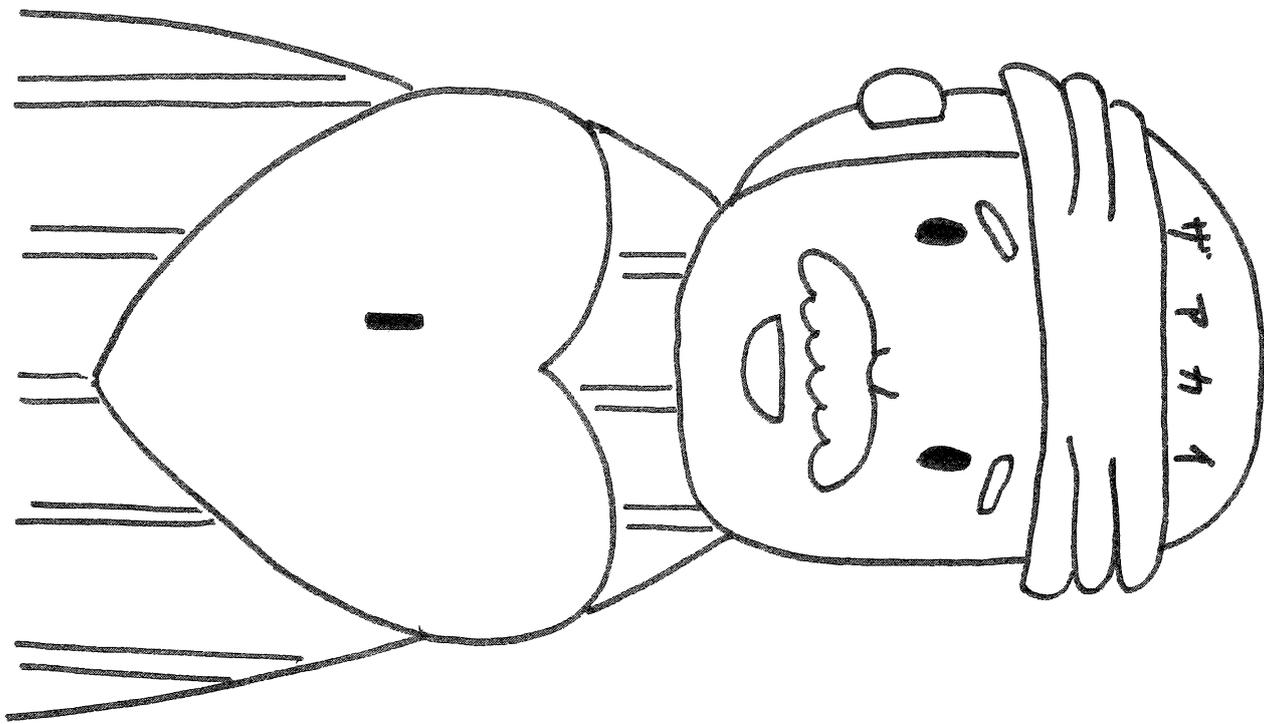
マタイ19・26

○ワークについて：迷路をしながら、イエス様だけが永遠のいのちをくださることを知しましょう。

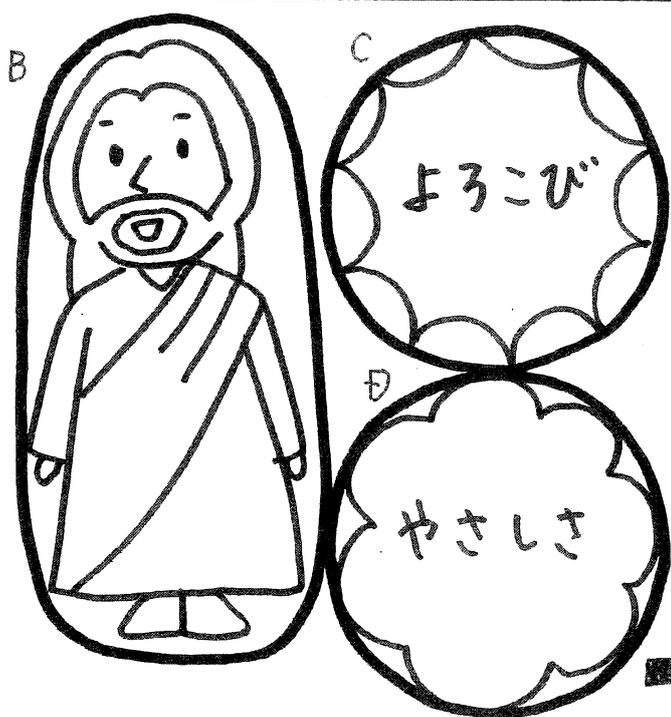
えいえんのいのち



ひとのこがきたのは、うしなわれたものをたずねだしてすくうためである。
ルカ19・10



イエスを心におかえよう!



↑
A

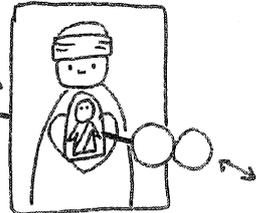
- ① Aに色をぬって切り取り。ハートの中に切り込みを入れる。
- ② B.C.Dに色をぬって切り取る。
- ③ 20cmのひもを用意し、図のようにB.C.Dを^は見取り付ける。



- ④ ひもの端をAの切り込みに差し入れる。
- ⑤ ひもを引張って、イエスをハート(心)の中心に置く。

— 完成図 —

■ イエスを信じ心にお迎えすると、喜びと優しさと一緒に与えられることを覚えましょう。



— 切り取り線

A

2015年11月22日 かみさま、ほんとにありがとう！

まきは ひつじのむれをき、もろもろのたには こくもつをもって おおわれ、
かれらは よろこび よばわって ともにうたう。 しへん65・13

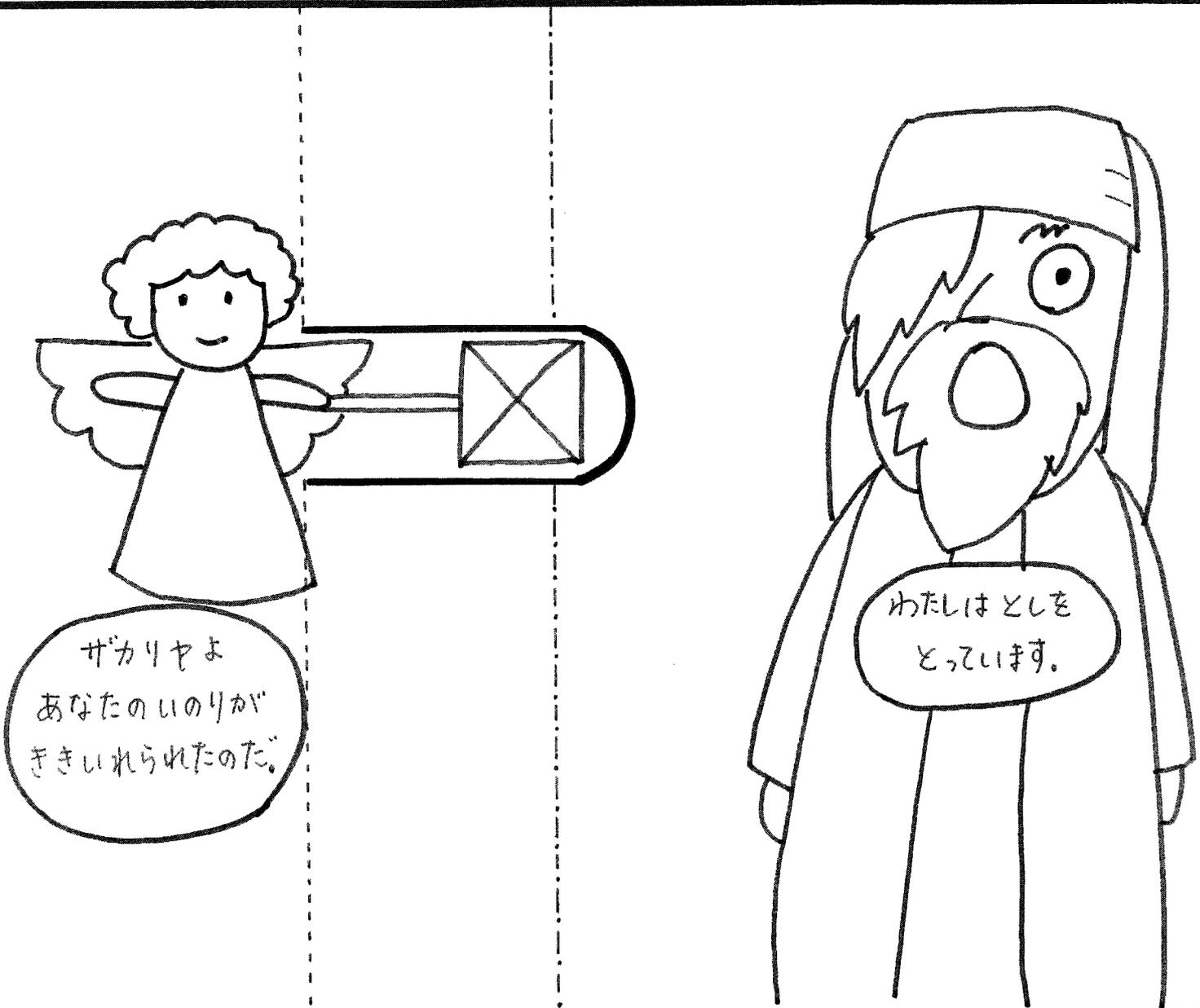
〇ワークについて：色をそめて、私たちが豊かに恵んでくださる神様を賛美しましょう。

かみさま ありがとう！



おそれるな、ザカリヤよ、あなたのいのりがききいれられたのだ。

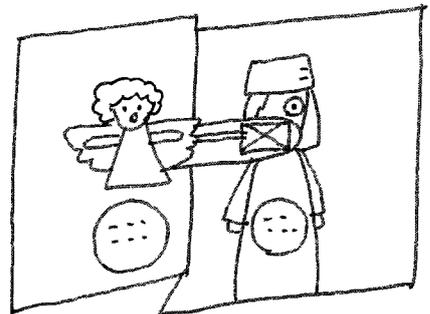
ルカ1・13



A

- ① Aに色をぬき、切り取り、天使の手の部分に切り込みを入れる。
(切り取り線)
 - ② 山折り線と谷折り線を折る。
- 信じなかつたザカリヤは、口がきけなくなつたことを
覚えよ。信じる者になりよ。

—完成図—

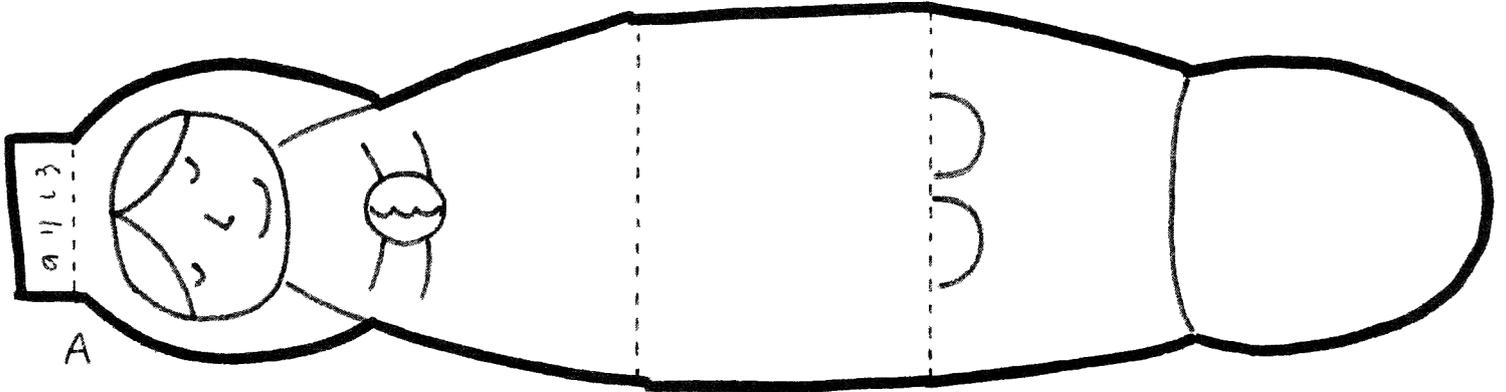


- 切り取り線
- - - 山折り線
- · - 谷折り線

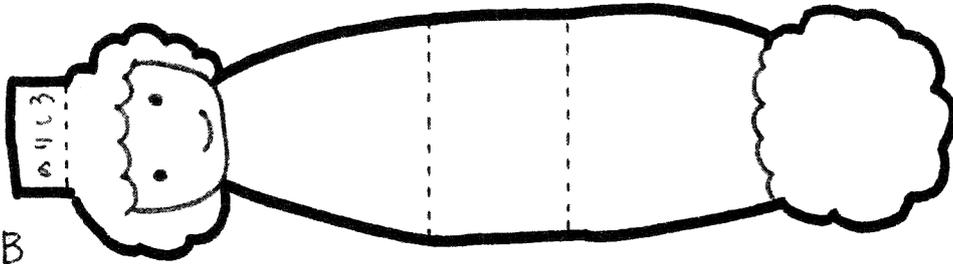
A 2015 12月6日 マリヤへのじゆたいこくち

わたしはしゆのはしためです。おことばどおりこのみになりますように。

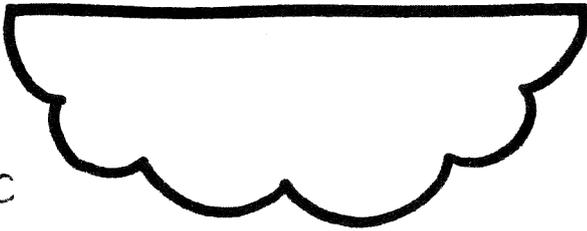
ルカ1・38



A



B



C

おことばど"おり
このみになりますように。

D

① A・B・C・Dにそれぞれ色をぬり切り取る。

② Aを組み立てる。

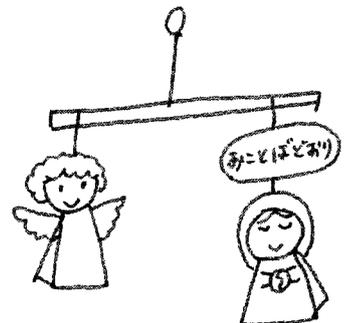
③ Bを組み立ててCを図のように^は貼り付ける。

④ わりばしにひもでA・Bを吊り下げ。
Aを吊り下げたひもの上部に^はDを貼り付け。
モビールをつくり、かざる。



← 羽は背中部分の
内側に^は貼り付ける。

— 完成図 —



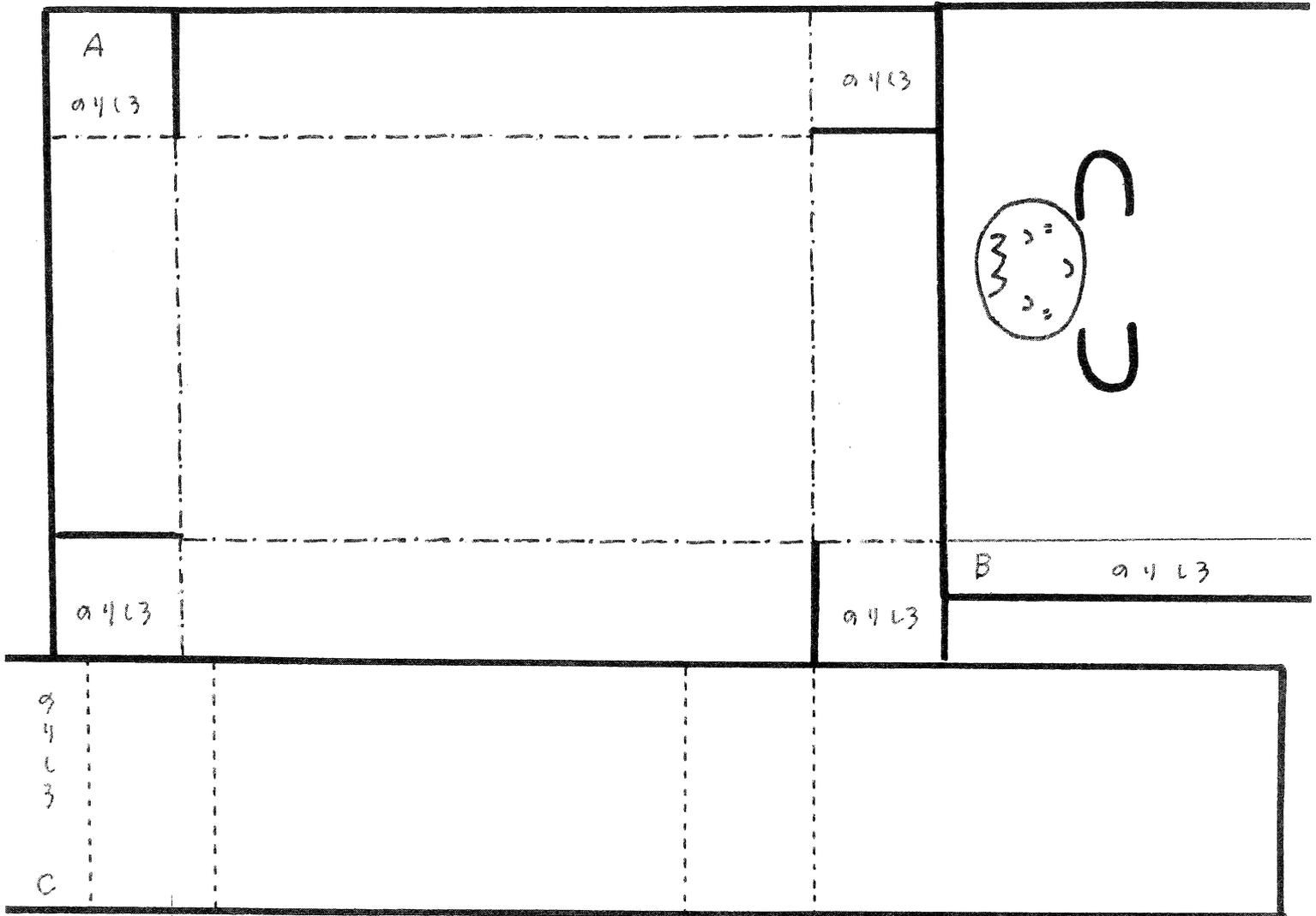
—— 切り取り線
----- 山折り線

■ マリヤが、「神様の言葉どおりに
してください」と言、たことを
覚えましょう。

A 2015 12月13日 うまごやでうまれたイエス

きやくまにはかれらのいるよちがなかったからである。

ルカ2・7



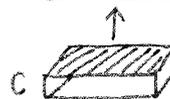
① A・B・C にそれぞれ色をぬり切り取る。

② A の谷折り線を折り、図のように組み立てる。

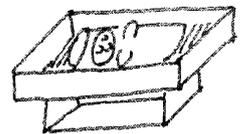
③ C を図のように組み立て、A の下部に貼^はり付ける。

④ B の手の部分に切り込みを入れ、まるめる。

⑤ 茶色の紙や新聞紙などを糸で切、わらのようにして A に敷き、B のイエスを寝かせる。



— 完成図 —



- 切り取り線
- 山折り線
- · - · - 谷折り線

— 来週のアークとセットになるので、なくさないように置いておきましょう —

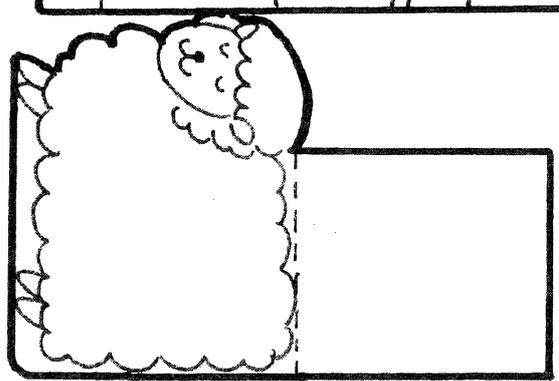
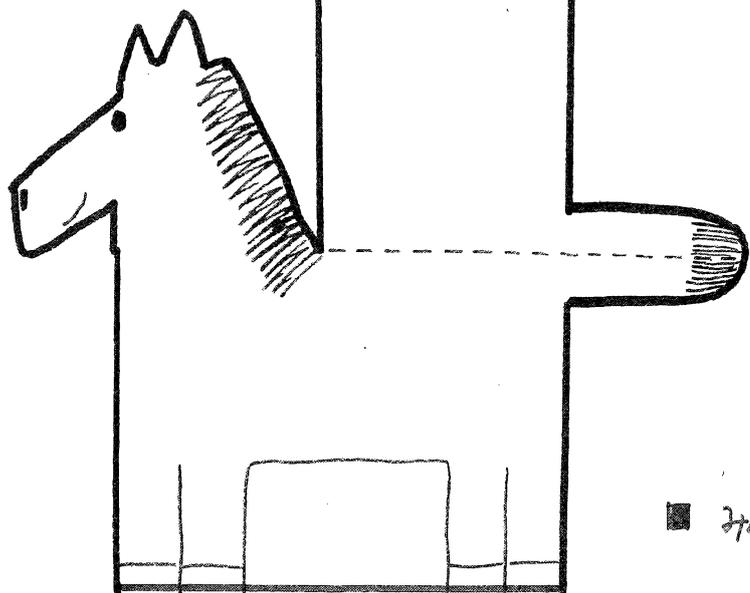
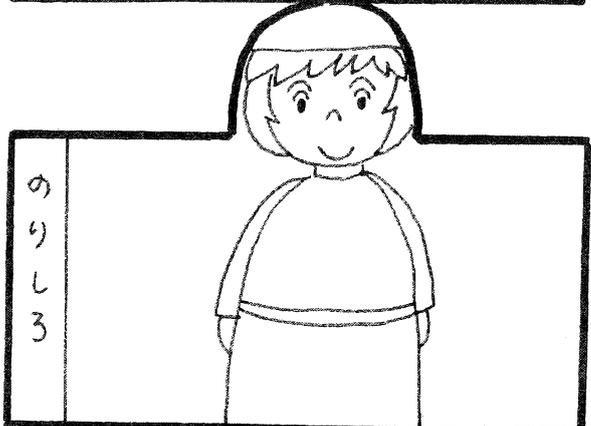
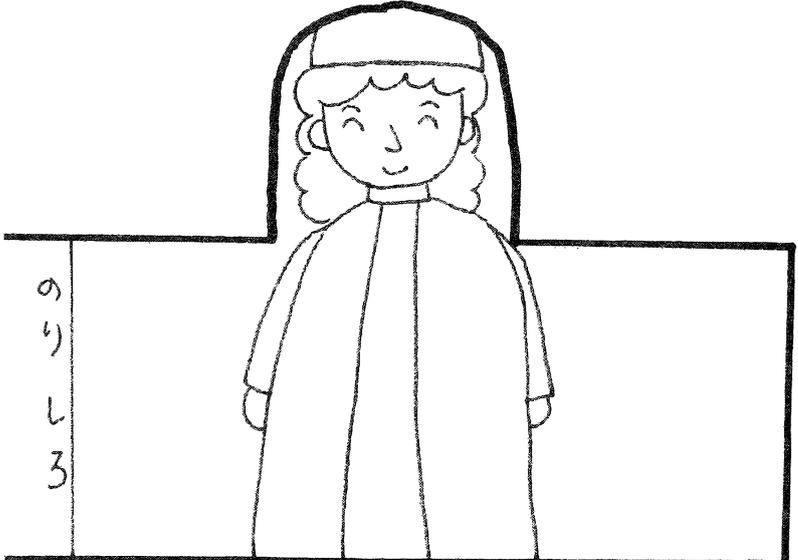
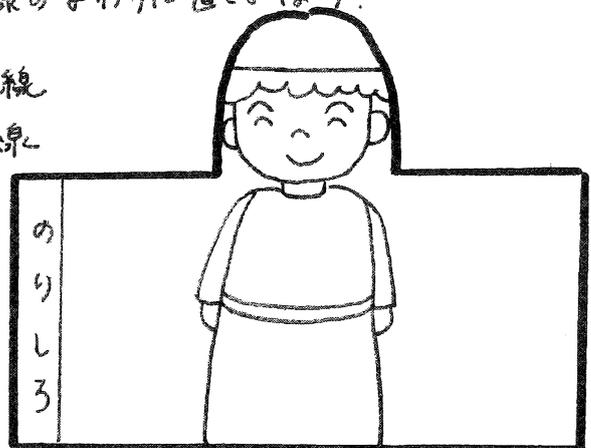
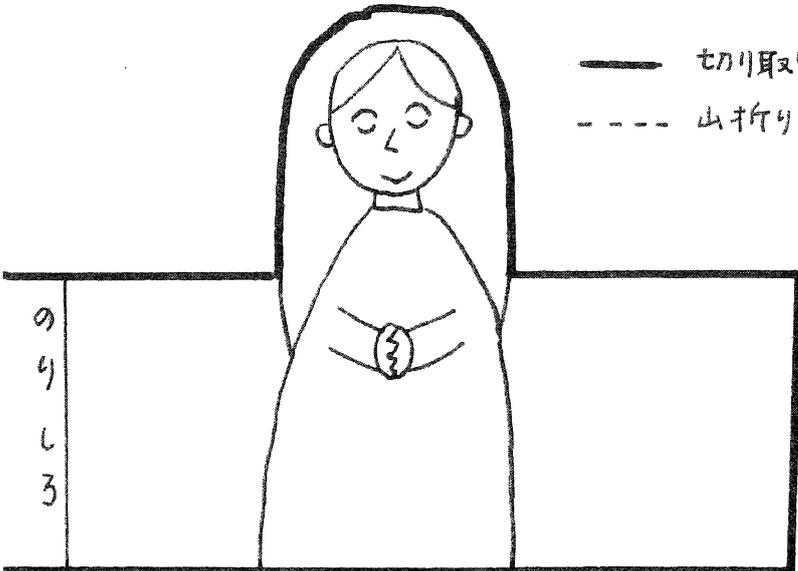
■ 飼料おけの中に寝かされるイエス様を作ります。

A 2015 12月20日 すくいぬしたんじょうのしらせ

きょうダビデのまちに、あなたがたのためにすくいぬしがおうまれになった。
ルカ2・11

色をぬって切り取り、12/13のイエス様のまわりに置きましょう。

—— 切り取り線
----- 山折り線



■ みんなでイエス様を礼拝したことを覚えましょう。

A 2015 12月27日 いちねんのおわりになにをおもう

わがたましいよ、しゅをほめよ。そのすべてのめぐみをこころにとめよ。

しへん103・2

- ① ①の空白部分に自分の顔を書く。色を塗る。
- ② 太線と①、②、③、④を切り取る。
- ③ ①の線と④を折り合わせる。
- ④ ③ののり部分に④をのりかき合わせる。
- ⑤ ①、③を組み合わせる後に、②にのりかき合わせる。(①のFに③、③のFに②)
- ⑥ 完成図のように③の穴に所をひも、はちきりめぐみおみくろの中に
入っていく。



●ワークについて 神様からいただいためぐみを思い出しつつ、めぐみの
部分を出したり、入れたりして遊んでください。

